

33 コーチング研修Ⅱ

～部下を育てるコツを学ぶ～



| | | | |
|----------------|--|-----------------------------|-----|
| 目的 | 部下職員の潜在能力を最大限に引き出すための理論やスキルをロールプレイング等を通して学びながら、組織の活性化と各種の施策等に成果を上げるためのコーチング能力を習得する。 | | |
| 内容 | (1)コーチングが機能するポイントを理解したうえで、聞く、承認、質問の3つの基本スキルを学ぶ。 (2)日常的な声かけから部下指導・相談の場面で活用できるよう、実習を通じてコーチングスキルを身につける。 | | |
| 実施月日 | 令和7年12月2日(火) | | |
| 対象者 ・ 定員 | <市町村職員との合同研修> | | |
| | 県職員 | 課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員 | 36名 |
| | 市町村職員 | 課長補佐等以上の職員 | 18名 |
| 研修講師 | 株式会社アニメートエンタープライズ 代表取締役 野津 浩嗣(のつ こうじ)氏 | | |
| プロフィール | 1958年 島根県生まれ 1979年 政府特殊法人日本道路公団に入職 在籍中より技術者研修を担当、その後研修事業に34年携わる 2000年 アニメートエンタープライズ設立 心理学、行動科学、行動心理学を応用した『リーダーシップ論』を基礎として、行政、大手企業、病院など多くの研修実績を持つ。 資格:国際コーチング連盟マスター認定コーチ | | |
| 昨年度 受講者の声 | ▶ 部下のよいところを引き出して育てるためのスキルを学べて良かったと思います。 | | |
| | ▶ 20代が増え、自分たちが若い時との指導の違いがよく理解できた。子どもへの接し方にも参考になる事例が多く、大変ありがたかった。 | | |
| | ▶ 様々な演習を通じて、コーチングに必要なアグノレジメントスキルを学ぶことができた。現在の班員構成は、職種や経験など様々であるため、それぞれに効果的な方法でアプローチするなど、研修の内容を生かしていきたい。 | | |
| | ▶ 研修全般全て勉強になった。ティーチングとコーチングの使い方の目安等もわかり、非常に参考になった。 | | |
| 日程表 | | | |

| | | | | | |
|------|-----------|----------------------------|-------|------------------|----------|
| 8:50 | 9:20 | 9:30 | 12:00 | 13:00 | 16:15 |
| 受付 | オリエンテーション | 1 コーチ/コーチングの歴史 | 昼食 | 6 結果承認・事実承認・存在承認 | アンケート・閉講 |
| | | 2 コーチングの哲学 | | 7 メッセージ | |
| | | 3 リーダーに求められる2つのコミュニケーション能力 | | 8 叱る・注意する | |
| | | 4 聞くスキル | | 9 質問のスキル | |
| | | 5 コーチングコミュニケーション | | 10 総合ロールプレイ | |